

広報

たかはる

5

令和8年 No.781
2026.May

何気ない景色が、宝になる。

Public Relations Magazine From Takaharu Town 春の息吹(小野田牧場)



紡ぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会

2027

第26回全国障害者スポーツ大会

開催まで

あと 16 か月



(寄附件数 25,799 件)

納税額 5 億 1,080 万円 (4.27 時点)

令和7年度実績報告

ふるさと納税

◆ 寄附金の用途

町の発展のために次のような事業に活用しています

子育て支援や、福祉支援、産業振興支援といった通常の寄附金の使い道に加え、以下の2つの使い道の下、ふるさと納税の寄附を募りました。

● 地域交通機関運行維持対策事業

町内では、地域間幹線系統バスの小林都城線や広域的コミュニティバスの小林並木線、町内全域を対象とした乗合タクシーが運行されています。公共交通は、地域の足として、これからも持続可能な運行を実現できるよう、寄附金の活用を図ります。



● たかはる夏まつり補助金

本町的一大イベント『まつり高原』は、地域の魅力を広く発信し、多くの来場者でにぎわう交流の場となっています。ふるさと納税でいただいた寄附金は、このまつりの運営や内容の充実に活用し、伝統文化の継承や地域のにぎわい創出につなげています。今後も、訪れる人と地域の人がともに楽しめる魅力あるまつりづくりに取り組んでいきます。



◆ 新規返礼品

令和7年度から高原町ふるさと納税の新たな返礼品となったものを一部紹介します



ローゼルユカリの里
ハイビスカスローゼルパウダー



杜の酵素 808
デトックス体験



株式会社曾山養豚
ソヤマポークの焼肉・炒め物用セット



株式会社水寿
クレソンパウダー



合同会社ながのファーム
黒にんにくピューレ



上野駿
高原町産ヒノヒカリ玄米 30kg



株式会社ミートインフォメーションネットワーク宮崎工場
宮崎牛ウデ肉 (焼肉用)



有限会社クリンシア
はたらくるまアイシングクッキー

～この他にも続々ラインナップ中～



【お問い合わせ先】

奥霧島地域商社ツナガルたかはる(株)

☎0984-21-2640

mail: info@furusato-takaharu.net

出品者募集中!
まずはご相談ください



令和7年度実績報告

企業版ふるさと納税

令和7年度は次の企業から多数の寄附をいただきました。
公表について承諾をいただいている企業のみご紹介させていただきます。

| 企業名 | 寄附金額 |
|------------------|-------------|
| 株式会社カンパイ | 非公表 |
| 株式会社原田建築塗装 | 152,000円 |
| 株式会社アイキューブドシステムズ | 非公表 |
| 山王道路機工株式会社 | 非公表 |
| 株式会社武田ポンプ店 | 100,000円 |
| リフェコ株式会社 | 100,000円 |
| 株式会社都城北諸地区清掃公社 | 500,000円 |
| あさひ生コン株式会社 | 非公表 |
| センコービジネスサポート株式会社 | 非公表 |
| 株式会社宮崎太陽銀行 | 非公表 |
| 株式会社KUOE GLOBAL | 3,000,000円 |
| エムトラスト株式会社 | 12,000,000円 |
| MXモバイリング株式会社 | 500,000円 |
| 株式会社NEXT ONE | 非公表 |
| 他4社 | |
| 合計 | 26,322,200円 |



◆寄附金の用途

頂いた寄附金は、町の発展のために次のような事業に活用しています

近年、地方創生への関心が高まる中、企業版ふるさと納税は、地域活性化に欠かせない存在となっています。本町もこの制度を活用し、様々なプロジェクトを推進しています。

『高原町を未来へ！ 企業版ふるさと納税で支える地方創生プロジェクト』



企業版関係人口づくり事業

町にゆかりある企業（企業版関係人口）に、高原町の課題解決や活性化の一翼を担っていただくための仕掛けや仕組みづくり

【具体的な事業案】

- ・企業版関係人口づくり推進協議会の活動
- ・体験型アクティビティ開発



陸上日本選手権 in 国立競技場



JAL アスリートアカデミー in 高原

日本航空連携事業

日本航空株式会社（JAL）と県内自治体で唯一となる連携協定のもと、本町では子どもたちの学びを深める体験型の取り組みを推進しています。現場の空気に直接触れることで、子どもたちが「見て・感じて・考える」機会を創出し、将来の夢や可能性を広げます。

【具体的な事業案】

- ・陸上日本選手権 in 国立競技場
- ・JAL アスリートアカデミー in 高原

令和8年度職員体制

町長 丸山 裕次郎
副町長 池田 善明
教育長 西田 次良

総務課 (直通 42-2112)

課長 横田 秀二
課長補佐兼
行政係長 芝田 和之
主査 今西 光大
主査 早野 由利加
主査 大坪 由良
財政係長 藤本 淳志
主査 林 史弥
主査 古川 一将
主任主事 末山 明莉
危機管理係長 石ヶ野 慎也
主任主事(福祉係業務)

吉元 翔平
主事(福祉係業務) 横山 吉樹
デジタル・法制係長 久保田 修平
主査 磯脇 めぐみ
主任主事 二宮 航大
宮崎県庁派遣 中別府 宏貴
宮崎県庁派遣 竹田 善彦
霧島ジオパーク推進協議会事務局派遣 中村 真琴

農林水産省派遣 末永 貴也
公益財団法人宮崎県市町村振興協会派遣 中嶋 秀一
総務課付 原田 朋子
総務課付 中川 裕佳
総務課付 川平 光希
総務課付 桐原 結花

企画政策課 (直通 42-2115)

課長 高野瀬 博文
企画政策係長 東 一樹
主査 平部 真也
主査 田原 雄太郎
主任主事(宮崎県交流職員) 園田 かえで

地域振興係長(官民連携推進室業務) 新福 竜太
副主幹(官民連携推進室業務) 唐仁原 美和
主査(官民連携推進室業務) 小牧 篤史

税務課 (直通 42-2113)

課長 中嶋 雄二
課税係長 六部一 智久
主査 西 亮介
主査 柴内 雅史
主査 高原 太郎
主任主事 末山 香織
主任主事 花牟禮 菜々
徴収係長 上山 順司
主査 山内 翔太

町民課 (直通 42-1067)

課長 江田 雅宏
住民係長 坂之下 じゅみ
主査 徳井 美由希

主事 今西 湖雪
環境係長 松尾 一成
主査 石崎 宙也
課長補佐兼
保険係長 瀬戸山 幸一
副主幹 岸元 あずさ
主査 瀬戸口 祥平
主任主事 吉村 佳奈美

福祉課 (直通 21-2422)

課長 寺師 淳一郎
高齢者支援室長 清永 加代子
福祉係長 東郷 啓之
主査 下村 美樹
主任主事 川平 直人
高齢者あんしん係長 小久保 隆佳
副主幹 岡元 貴博
副主幹 山路 直樹
主査 永吉 歩
主任主事 大迫 真由

養護老人ホーム峰寿園 (直通 42-1336)

園長 中原 圭一郎
副園長 小城 恵
副主幹 古川 裕子
主査 曾山 純子

健康課 (直通 42-4820)

課長 中村 みどり
課長補佐(総括)兼
健康推進係長 今塩屋 博子
主査 大迫 拓也
主査(子育て支援係業務) 新福 裕香
主査(子育て支援係業務) 末永 麻衣子

課長補佐(子育て支援担当)兼
子育て支援係長 南 健一郎
副主幹(健康推進係業務) 古市 亜由美
副主幹(健康推進係業務) 広池 加奈子

主任主事 長友 将伍
主事 押領司 尚美

商工観光課 (直通 42-2128)

課長 平 真樹
商工観光係長 眞方 康孝
主査 鳥井 恭兵
主任主事 山村 凱斗

農地林務課 (直通 42-5134)

課長 石山 拓磨
課長補佐兼農政企画係長兼
林務係長 田原 修司
副主幹 持井 康
主任主事(農林水産省交流職員) 上條 智絵
副主幹 恒吉 昌晃
主査 増田 仁志

農畜産振興課 (直通 42-5132)

課長 平川 昌知

農産園芸係長 山路 昌志
主査 正入木 莉奈
畜産係長 瀬戸山 博文
副主幹 鳥集 悠太
主事 原賀 絢都
課長補佐兼
農村整備係長 田中 伸一郎
主査 下村 裕太
主事 東 優汰
主事 原重 雄大

建設水道課 (直通 42-4959)

課長 中別府 和也
管理係長 小久保 祐太
主幹 上野 早百合
主査 井尻 詩織
建設係長 古川 潤二
副主幹 川平 誠
主事 白石 眺毅
主事 野崎 幸

課長補佐兼
水道係長 金丸 隆
副主幹 宮地 隆行

会計課 (直通 42-2114)

統括主監兼
会計管理者兼課長 末永 恵治
会計係長 山路 富志子
主任主事 山下 未紀

議事事務局 (直通 42-5138)

事務局長 森山 業
事務局次長 外村 美保子
副主幹 小久保 さあや

農業委員会事務局 (直通 42-5134)

事務局長(併任) 石山 拓磨
事務局次長 有村 和俊
副主幹 正入木 潤一
主査 榎田 さや佳

国民健康保険高病原院 (直 42-1022)

病院長 池田 直徳
副病院長 永友 宏史
主幹 池村 健一
兼副師長 横山 亜沙子
副師長 福岡 のり子
副主幹 高石 亜沙美
副主幹 相村 崇成
主査 串間 憂也
主査 松元 英里
総師長 古川 裕恵
総師長補佐 梅木 千恵
師長 園田 智美
師長 井口 かおり
副師長 工藤 陽子
副師長 新田 彩
副師長 藤本 由加理
副師長 柞木 誠
副師長 芝 香奈子
副師長 釘村 潤作
副主幹 松田 純代

副主幹 東 浩二
副主幹 新福 浩史
副主幹 松崎 幸子
副主幹 中西 春代
副主幹 金丸 江惠
副主幹 田中 江美
副主幹 五反田 竜太
副主幹 北之園 直明
副主幹 永田 武士
主査 鶴田 静香
主任技師 南 大成
技師 高年禮 春佳
事務長 外村 英樹
医療事務調整室長 中別府 千重
事務次長 西元 隆太郎
主査 黒木 智也
主任主事 大下 将史

教育総務課 (直通 42-1484)

課長 馬場 倫代
教育対策監 安影 亜紀
国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進対策監 岸元 誠樹
学校教育係長 山下 浩樹
副主幹 久保田 雄一
主任主事 瀬戸 皓太
社会教育係長 江南 智玄
副主幹 石山 直美
主任主事 東 康太
主事 黒澤 良太
文化財係長(社会教育係業務) 大 學 康宏

主査(社会教育係業務) 吉元 伸一
国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進室長 大丸 晋平
主査 留山 貴裕
主査 留山 裕伍

選挙管理委員会

書記長(併任) 横田 秀二
書記(併任) 芝田 和之
書記(併任) 大坪 由良
書記(併任) 早野 由利加
書記(併任) 今西 光大

公平委員会

主事(併任) 森山 業
主事(併任) 外村 美保子
主事(併任) 小久保 さあや

固定資産評価審査委員会

書記(併任) 久保田 修平

監査

書記(併任) 森山 業
書記(併任) 外村 美保子
書記(併任) 小久保 さあや

新規採用職員

令和8年度の新規採用職員を紹介します。今回、新たに11名が採用されました。



企画政策課 地域振興係
(官民連携推進室兼務)
小牧 篤史



健康課 健康推進係
(子育て支援係)
末永 麻衣子



福祉課 高齢者あんしん係
永吉 歩



福祉課 高齢者あんしん係
大迫 真由



税務課 課税係
花牟禮 菜々



国民健康保険高原病院
事務室
大下 将史



総務課 財政係
末山 明莉



総務課 危機管理係
(福祉係兼務)
横山 壱樹



町民課 住民係
今西 湖雪



教育総務課 社会教育係
黒澤 良太



建設水道課 建設係
野崎 幸



企画政策課 企画政策係
(宮崎県交流職員)
園田 かえで

退職者

令和8年3月31日退職された方は次のとおりです。(氏名のみ紹介)

| | |
|--------|----------------|
| 釜 真由美 | 高尾 千春 |
| 田中 博幸 | 轟木 聖也 |
| 酒匂 政利 | 直野 久雄 |
| 増田 仁志 | 川越 秀樹 |
| 里岡 百合子 | 清水 梨那 (交流期間終了) |
| 瀬戸口 洋介 | |
| 山下 杏奈 | |
| 塩見 慎吾 | |

小中学校 校長

令和8年度の高原小中学校の校長先生を紹介します。
(※「◎」転任者)



高原中学校 校長
◎肝付 正籍



高原小学校 校長
武田 透

区長会



令和8年4月から2年間、各区の代表としてご尽力いただく区長が決定しました。区長会長には、小久保幸一区長（鹿児島区）、区長会副会長には、増田正澄区長（蒲牟田区）が就任されました。就任及び退任された区長は次のとおりです。（敬称略）

○新たに就任された区長

よろしくお願いします。



南狭野区長
松山 徹



祓川区長
木田 信吉



上広原区長
木下 勉



下広原区長
末山 淳一



出口区長
室屋 巳子生

○退任された方

南狭野区

栢木 信治

祓川区

宮永 吉郎

上広原区

西脇 京春

出口区

中島 勤

○引き続き就任される区長

花堂区長

村田 経典

蒲牟田区長

増田 正澄

北狭野区長

石橋 峰晴

湯之元区長

松石 忠

中平区長

脇田 洋一

上後川内区長

永友 重光

下後川内区長

大浜 公芳

川平区長

川平 信男

西広原区長

西元 洋一

上麓区長

西村 四男

下麓区長

麦田 芳信

鹿児島区長

小久保幸一

並木区長

山崎 隆

小塚区長

蒲生 義隆

常盤台区長

長友 眞之

在任中は大変お世話になりました。

引き続きよろしくお願いします。

技と美が交差する瞬間

3月21日、宮崎県体育館で開催された『宮崎県スプリング大会新体操競技』において、本町を拠点に活動する小林新体操クラブが出場しました。個人では上位入賞を果たし、さらには公式大会初出場のメンバーで構成された団体でも上位入賞を果たしました。小林新体操クラブの今後の活躍が大いに期待されます。

【男子団体小学生の部】優勝：小林新体操クラブ（Cチーム）
 【小学生個人の部】
 種目別（徒手）3位 山之内 惇貴（高原小4年）



防犯意識向上に向けて

3月23日、西諸地区生コンクリート事業協同組合（西村賢一理事長）及び宮崎県生コンクリート協同組合連合会（木田正美会長）から、新小学1年生へ防犯ブザーの寄贈と3万円の寄附がありました。

これは、新入学児童への防犯安全運動として毎年行われているものです。

子どもたちは、各自がランドセルに付けて防犯意識の向上に努めています。

『はじまりの地』から門出を応援！

3月25日、本町オリジナルの婚姻届・出生届が完成し、お披露目会を実施しました。デザインは、西諸地域を代表するデザイナー入江万理子氏が担当し、婚姻届は町花『みやまきりしま』のピンク色、出生届は町木『たちばな』の実をイメージした黄色で新たな門出を応援する明るいデザインとなっています。役場で届け出た方には、自宅に飾れる記念用届書や命名書をお渡しし、同デザインのフォトブースでは記念撮影を行うことができます。



温かな見守りと支えに荣誉

このたび、民生委員・児童委員として長年にわたり地域福祉の向上にご尽力されてきた宮田信子さん（小塚区）が、厚生労働大臣特別表彰を受賞されました。

宮田さんは、地域の身近な相談相手として、多くの方々を支え続けてこれ、その温かい活動と積み重ねられた功績が高く評価されたものです。

これまでのご尽力に感謝申し上げますとともに、今後のご活躍を期待いたします。

第49回高原町総合畜産共進会が開催される！！

3月27日、4月3日の2日間にわたり、第49回高原町総合畜産共進会（枝肉の部・㈱ミヤチク高崎工場、種畜の部・高原畜産振興センター）が開催されました。

今回の共進会には、肉牛枝肉の部に18頭、乳用種牛の部に18頭、肉用種牛の部に52頭の合計88頭の出品がありました。会場内では、地産地消と消費拡大運動の取組として、肥育部会による宮崎牛（町内産まれ・町内肥育）販売と酪農部会による牛乳のふるまいも行われ、町内畜産農家、関係者が一堂に会する盛大な共進会となりました。



左から 池田さん、清水さん、内村さん

○審査結果（順不同・敬称略）

【肉用種牛の部 グランドチャンピオン】
『輝』号（血統：桃白鵬×満天白清×菊福秀）

出品者：(有)池田 常廣（常盤台区）

【乳用種牛の部 グランドチャンピオン】

第3類『SWF パワー ジェットA7- ビンセント』号

出品者：清水 豊（常盤台区）

【肉牛枝肉の部 グランドチャンピオン】

第3類『ふたば263』号（血統：孔明桜×安福久×隆之国）

出品者：内村 芳照（上麓区）

地域の生命と財産を守る

4月5日、高原町消防団の入退団式が挙行され、8名の方が退団し、新たに10名の方が入団しました。

退団者にはこれまでの活動に敬意を表するとともに、今後の消防行政への支援をお願いし、新入団員には、町民の生命と財産を守るため1日も早く消防技術を身に着け、火災、災害対応に尽力するよう訓示を受けました。

入退団者は次のとおりです。（順不同・敬称略）



○退団者

| | | | |
|------|-----|-----|----|
| 元女性部 | 部長 | 岩元 | 礼子 |
| 元第1部 | 部長 | 甲斐 | 祥郎 |
| 元第2部 | 班長 | 轟木 | 聖也 |
| 元第2部 | 団員 | 外村 | 星河 |
| 元第2部 | 班長 | 川合 | 一生 |
| 元第4部 | 団員 | 中別府 | 寛幸 |
| 元第5部 | 副部長 | 大谷 | 勇 |
| 元第7部 | 団員 | 藤井 | 康輝 |

○入団者

| | | | |
|-----|----|-----|----|
| 女性部 | 団員 | 工藤 | 涼音 |
| 女性部 | 団員 | 松元 | 未美 |
| 第1部 | 団員 | 久保田 | 雄一 |
| 第2部 | 団員 | 帆保 | 鎮 |
| 第2部 | 団員 | 原田 | 武彰 |
| 第3部 | 団員 | 赤垣 | 龍飛 |
| 第4部 | 団員 | 大濱 | 大和 |
| 第5部 | 団員 | 横山 | 吉樹 |
| 第7部 | 団員 | 倉住 | 敏明 |
| 第7部 | 団員 | 反田 | 雅幸 |



ふるさと大使 大野勇太さんへ寄贈

高原町の『たかはるふるさと大使』であり、新しい『たかはる学園』の校歌作詞者でもある大野勇太さんに、後川内中学校在学時に実際に使用されていたコントラバスを寄贈しました。

本寄贈は、ふるさと大使としての今後の音楽活動や、本町の魅力発信に生かしていただくことを願って行ったものです。多方面における今後ますますのご活躍と、さらなる飛躍を願っています。



新人戦を圧巻の勝利で飾る！

4月11日、県西地区サッカー新人戦が高原町総合運動公園多目的広場にて開催されました。多くのチームが参加する中、高原町スポーツ少年団に所属するFC.VERTEXが、熱戦を繰り広げ、見事優勝を手にしました。

選手たちは、練習の成果を十分に発揮し、いつも以上にパワフルなプレイを魅せ、圧巻の試合を行っていました。

県西地区サッカー新人戦を制覇したFC.VERTEXは、次大会に向け更なる技術向上、体力向上に向け練習に励んでいます。FC.VERTEXの今後の活躍が大いに期待されます。

心ひとつに、新たな一歩

4月15日、町民体育館にて、高原町スポーツ少年団結団式が行われました。新たな一年への決意を胸に、これから始まる活動にむけて気持ちを一つにしました。

日本スポーツ少年団団員綱領唱和では、団員を代表して森田亜蘭さん・奈須新汰さん（錬心館空手たかはる中央）の二名が堂々と読み上げ、力強い声が会場に響き渡りました。参加者一人ひとりがその言葉をかみしめ、スポーツを通じた成長と仲間との絆を改めて感じる機会となりました。



子どもたちの健全育成を支援

4月21日、中央公民館で高原町ゴルフ協会（芝田佳和会長）から高原小学校（武田透校長）及び高原中学校（肝付正籍校長）へ寄附金の贈呈がありました。

3月に実施された高原町ゴルフ協会主催のチャリティーゴルフ大会で、子どもたちの健全育成に活用してもらおうと参加者から106,442円の寄附金が集まりました。

寄附金は高原小学校、高原中学校において、児童生徒の健全育成が図られるものに活用されます。

材活動報告会

報告会の内容を紹介します。

つながりから生まれる挑戦

高原町の事業共創専門官として活動し、1年目は「つながる・伝える・広がる」を軸に土壌づくりに取り組んできました。若手事業者や移住者同士の交流の場として交流会を開催し、新たなつながりや挑戦の芽が生まれつつあります。また、町内外でのPR活動を通じて、高原町の魅力発信にも努めてきました。

一方で、空き施設の利活用については、収益性や継続性といった課題も実感しました。2年目はこれらの経験を踏まえ、宮崎市との連携を強化しながら、専門人材と地域をつなぐ役割を担っていきたいと考えています。高原町が新たな挑戦の場となるよう、引き続き取り組んでまいります。



町の魅力を“商品”として届ける挑戦

令和7年1月より副業型の専門人材として高原町に関わり、商品開発と販路拡大の支援を行ってきました。約1年間で町内事業者約10社に対し、ヒアリングや商品づくりの助言を実施する中で、『たちばな』の認知や活用の難しさ、材料不足といった課題を感じました。

一方で、魅力ある素材や商品も多く、大きな可能性も実感しています。今後はオンライン相談会の実施や町外での販売機会の創出、さらに外部事業者との連携による商品開発を進め、高原町の魅力を広く発信していきます。



関係人口の受入体制づくりに挑戦

令和7年度より雇用戦略専門官として関わり、関係人口の受入体制づくりに取り組んできました。特に課題であった滞り場所については、既存住宅の活用により拠点化の目途が立ち、令和8年度から運用を開始できる見込みです。地域内外の人が交わる場として、新たな交流の拠点づくりを進めていきます。また、移動手段の不足という課題に対し、電動自転車などの導入を検討し、来訪者が町内を自由に巡れる環境づくりを目指しています。さらに、人手不足の解消に向け、短期的に働くスポットワーカーの受入れも進め、7年度は町外から12名が来訪しました。

今後は、訪れた人が高原町の魅力をより深く感じ、再訪や関係の継続につながる仕組みづくりに取り組んでいきたいと考えています。



『誇りの言語化』に挑戦

令和7年10月より魅力共創専門官として高原町に関わっています。私の役割は、外に向けたPRではなく、町に暮らす皆さんの中にある誇りや愛着を見つめ、それを言葉として紡いでいくことです。今年度は『パターン・ランゲージ』という手法を活用し、職員の皆さんとワークショップを実施しました。また、高原町の誇りを探るため、町内6名へのインタビューを行い、生き方や価値観を丁寧に掘り下げています。そこから見えてきた言葉やエピソードを整理し、共通する価値を抽出しています。

今後は対象者をさらに広げ、町民や子どもたちとも対話を重ねながら、高原町の魅力を内側から言葉にし、共有できる形にしていきたいと考えています。



令和7年度 専門人

3月26日に行われた専門人材



地域産業創生官

藤倉 優一

Yuichi Fujikura

企業連携による地域課題解決の挑戦

私は企業派遣型の地域活性化企業人として令和6年7月から高原町にフルタイムで関わっています。IT企業での経験を活かし、既存事業者支援や新規創業の促進、特に若者や女性が活躍できる産業づくりに取り組んできました。デジタルサービス導入や教育版マイクラフト体験会などICT活用を推進し、関係人口の創出にも寄与しています。加えて、地域内外をつなぐ新たな交流機会も創出しています。

今後は企業リソースを生かした課題解決型事業の創出と、地域で働く選択肢としてIT分野を広げ、若者の定着につなげるとともに、地域産業の持続的な発展にもつなげていきます。

地域資源を活かす挑戦

東京の企業から派遣され、産業創生課で業務支援に携わっています。地元に近い高原町で働けることに縁を感じながら、観光ガイド育成や森の体験活動、わさび栽培の実証などに取り組んできました。特に自然資源を活かした事業では、町外からの参加者も増え、可能性の広がりを実感しています。水の美しさをはじめとする地域の魅力に触れる中で、その価値をどう伝え、次につなげていくかが重要だと感じています。

今後も多様な関係者と連携しながら、地域の魅力を高める取り組みに挑戦していきます。



会計年度任用職員

野田 真也

Sinya Noda

官民連携の挑戦

令和3年から官民連携の手法で高原町の地域活性化に取り組んできました。民間企業のノウハウを活かしながら地域商社の設立を支援し、ふるさと納税で稼げる土台を作りました。また『企業版ふるさと納税』という制度を使って、町外の企業からの寄付を集め（令和7年度は約2700万円）、新たな財源確保の道を開きました。さらに、町外の企業に高原のサポーターになってもらうための取り組みを進めるため『企業版関係人口づくり推進協議会』という団体を立ち上げ、約70社に加盟いただいています。官民連携を通じて、高原町がもっと元気になるよう、これからも取り組みを続けていきます。



産業官民連携推進官

吉田 雄人

Yuto Yoshida

物語を紡ぐ挑戦の形（講評）

本日の皆さんの発表を拝聴し、強く感じたことがあります。それは、この町には多くの魅力や素材が揃っている一方で、それらをつなぐ『物語』がまだ十分に言語化されていないという点です。神話、水源、食、たばな、人のつながり。こうした要素を一つのストーリーとして紡ぎ、見える形にしていくことが、今後重要になると感じました。実際に外からこの町を見ると、神秘的で特別な空気を感じます。水源を巡り、その水で料理をし、人が集い語り合う。そうした体験は非常に尊いものでした。この価値を、ぜひ多くの方と共有していきたいと思えます。また、まちづくりにおいては、行政だけでなく、地域の事業者や専門人材、企業などが連携し、共に課題を解決していくことが重要です。専門人材は『翻訳者』として、専門的な知見を活かしながら、地域の想いを形にしていく役割を担います。

今後は、この町の『ブランド』を確立していく必要があります。共感を生む言葉を見つけ、シビックプライドを育て、地域資源を効果的に発信していく。そのためには、住民との対話を重ねながら、一つの軸となるコンセプトをつくるのが大切です。

私自身、この町に通う中で『はじまりの地』という言葉が浮かびました。神話が歴史へとつながる場所、水が命を育む場所。そうした意味を持つこの町の価値を、今後さらに深めていきたいと考えています。



一平ホールディングス
地域づくりアドバイザー

村岡 浩司

Koji Muraoka

この町で生きる

～語りの中に見えてくる、高原の『誇り』～

執筆：魅力共創専門官 阿部有里



『誇り』という言葉を聞くと、少し大袈裟のように感じるかもしれません。

ですが、この町で暮らしている方々の話を聞いていると、心の奥底に静かに、けれども確かな熱量をもってそれが存在していることを感じました。

そこで、高原町でいきいきと生活していらっしゃる方数人にインタビューをさせて頂きました。高原町に息づく『誇り』とはなんなのか、解き明かしていきたくと考えたからです。語られた内容から共通項を探っていくと、そこにあるのは

- ・ 当たり前前のことを、変わらずに続けること。
- ・ 誰かのために、そつと動くこと。
- ・ 受け継いできたものを、次の世代へ手渡していくこと。

はたから見ると特別に見えるすごいことでも、ご本人にとつては他愛もないことだったりすることに気付かされました。そう、日々の暮らしの中に溶け込んでいく営みにこそ、『誇り』が宿るのではないかと。

皆さんはNHKの朝ドラ『はげばけ』をご覧になっていたでしょうか。ヘブンさんが他界してしまい、おトキちゃんが何を本に書くべきか悩んでいるときに母上がこう言います。

「あなたたちにはあつたでしよう？ 『他愛もない素晴らしい毎日』が」

これを聞いた瞬間、高原町の人たちから聞いた話が思い出され、鳥肌が立ってしまいました。

また、民俗学者で『忘れられた日本人』の著者である宮本常一は、人々の普段の暮らしの中にこそ価値があると繰り返し述べ、その日々の営みを見つめ続けてきました。

この町で出会った方々の語りもまた、ご本人たちにとっては当たり前前日常の積み重ねの中から立ち上がってくるもので、そこには人の心を惹きつける『なにか』がにじみ出てくることを感じました。

今回から始まる連載では、高原町で暮らす方々の語りを通して、その方の生き方やあり方に触れていきます。確かにそこにある営みから出てくる素敵なエピソードをきっかけに、皆さんそれぞれが高原町で生きていることに改めて思いを馳せられるような、そんな連載になればと思っています。

あなたにとって、高原町で暮らす中で大切にしているものは何でしょうか。

そこにこそ『誇り』は息づいているのかもしれない。



～語りの中にあつた言葉たち～

『がんばっちゃんなあ』と言われるとそれが嬉しくて頑張っちゃう。

32年舞い続けた神楽、続けていくうちに山を見るのと一緒の感じになってきた。

自分の住んでるところに何か還元できないかなと思って、高原に会社を作ろうって決めた。

じいちゃんばあちゃん孝行ができるんだったらと思って始めた。

日本の国を最初に治めた人が生まれた土地に生まれたんだからという気持ちはある。

この味は我が家にしかない、オンリーワンのものだと思うてる。

来月号からは、お一人ずつの物語をお伝えしていきます。どうぞお楽しみに。



『自分の健康は自分で守りましょう』 健康に関するわだいをお届けします

ほほえみ館通信

気持ちいい季節に、からだも心もリフレッシュ

新緑がまぶしく、爽やかな季節がやってきました。この5月は気温も穏やかで、体を動かすのにぴったりの時期です。さわやかな初夏の空気を感じながら、健康づくりに取り組んでみませんか？

健幸運動教室

【内 容】

- ・ 体操（初心者の方でも安心して楽しめる内容です）
- ・ ヨガ（リラックス効果や柔軟性を高めるプログラム）

【対 象 者】

18歳以上の高原町民。
※医師による運動制限のある方および高校在学者を除く。

【開催日時】

- ・ 体操教室：第1、3、5火曜日 10時～11時
 - ・ ヨガ：毎週木曜日 10時～11時
- ※年末年始、お盆、祝祭日と重なる日は休みとなります。

【参 加 料】

無料

【特 典】

教室終了後30分以内で『健康増進室』の運動機器をご利用いただけます。

【申し込み】

年度ごとの申し込み登録が必要です。



トレーニングコース

【内 容】

健康増進室内のトレーニング機器を自由に利用できます。

【対 象 者】

18歳以上の高原町民および高原町内に勤務されている方。
※医師による運動制限のある方および高校在学者を除く。

【利用時間】

- ・ 火曜日：18時～21時
 - ・ 木曜日：18時～21時
 - ・ 土曜日：13時～18時
- ※年末年始、お盆、祝祭日と重なる日は休みとなります。
※利用は自由形式です。指導者は常駐しておりません。安全に配慮してご利用ください。

【料金】

- ・ 1回券 200円
- ・ 11回券 2000円

1回分お得！

【申し込み】

年度ごとの申し込み登録が必要です。



【お問い合わせ先】

健康課健康推進係

☎ 42-4820

地域おこし活動記



地域おこし協力隊
目叶 貴史

4月1日、九州移住ドラフト会議2024-2025で本町から指名を受け、このたび地域おこし協力隊として着任された^{めがの}目叶貴史さん。新たな挑戦の場として高原町を選び、地域に新しい風を吹き込んでいただきます。

目叶さんのミッションは、『日本発祥の地』という地域資源を生かした企画の立案やイベントの創出・運営です。地域の魅力を掘り起こしながら、人と人をつなぐ取り組みを進め、にぎわいの創出や交流人口の拡大が期待されます。

これから目叶さんがどのようなアイデアで地域を盛り上げていくのか、今後の活躍に注目が集まります。町民の皆さんとともに、新たな高原町の魅力づくりが進んでいくことが期待されます。



魅力開拓専門官
寺田 愛理

4月1日、九州移住ドラフト会議2024-2025をきっかけに本町へのご縁をいただいた寺田愛理さんは、国の地域活性化起業人制度を活用し、着任されました。

魅力開拓専門官として、登山アプリ運用を手掛ける㈱YAMAP認定のインタープリターガイドの一員として活動され、本町の豊かな自然や風景の価値を、訪れる人々にわかりやすく伝えていきます。

これからは、実際に現地を歩きながら、自然の成り立ちや地域ならではの魅力を丁寧に発信し、新たな交流や関係人口の創出につなげていくことが期待されます。寺田さんの視点を通じた新たな魅力の発見に、ぜひご注目ください。

さかほこ高原俳句会

五月号



高原

青春の初恋香るマーガレット

田中 廣子

ペチュニアの風のままなる咲き上手

岩崎 富美子

ランドセル揺らし入学走り出す

小村 明子

一番茶淹れて商談始まりぬ

今西 由美子

古稀にまだ少し間のある袋掛け

坂元 孝徳

咲きみつる與一桜の遠見かな

佐土原 武幸

みそ汁と目刺二匹の朝餉かな

森山 利成

釣りたてを一口で喰う初鯉

内村 登志美

葉脈を透かして見るや柿若葉

入佐 典子

一年忌カーネーションで迎えけり

中園 直子

令和8年度 国保人間ドック・脳ドックの事前申込みについて（お知らせ）

令和8年度国民健康保険人間ドック・脳ドックの事前の申込みを受け付けています。

人間ドックは、検査項目が多く、健康状態を詳細にわたって把握できます。脳ドックについては脳に関する疾患の診断又は疾患のリスクの早期発見などに繋がります。対象者の方におかれましては、是非、この機会をご利用のうえお申込みください。

令和8年度国民健康保険人間ドック・脳ドックの事前申込みの概要は以下の通りです。

- 1 対象者** 35歳から74歳までの高原町国民健康保険加入者の方
 ※申込みができるのはどちらか1つのドックとなります。
 ※特定健診、長寿健診、わけもん健診、一部がん検診等との重複受診はできません。

2 健診期間

| | |
|-------|---|
| 人間ドック | 令和8年6月1日（月）～令和9年1月30日（土） ただし、川井田医院・高原病院は 令和8年6月1日（月）～令和9年3月31日（水） |
| 脳ドック | 令和8年6月1日（月）～令和9年1月30日（土） |

- 3 健診医療機関** 令和8年度高原町健（検）診案内を参照ください（対象者へ5月下旬発送予定）。
西諸管内の指定医療機関になります。

4 個人負担金等

| 検診名 | 医療機関 | 町助成額 | 個人負担金 |
|-------|------------------------------|---------|---------|
| 人間ドック | 高原病院 | 25,000円 | 7,000円 |
| | 上記以外 | 25,000円 | 9,445円 |
| 脳ドック | 園田病院、野尻中央病院、 えびのセントロクリニック | 30,000円 | 12,149円 |

- 5 申込期間** 令和8年4月15日（水）～5月15日（金）

- 6 申込方法** 上記申込期間は、ほほえみ館来館又は健康課への電話での申込み（42-4820）
のいずれかの方法で申込みいただけます。

※お手元に国民健康保険被保険者の資格確認ができるマイナンバーカード（マイナ
保険証）と資格情報のお知らせ又は資格確認書を用意し、電話又は来館ください。
※電話での申込みの場合は、後日お届けする申込書の提出が必要です。

- 7 注意事項** 事前申込み受け付けは5月15日（金）で一旦終了いたします。
それ以降の受付方法は6月にお知らせします。

- 8 その他** ご不明な点がございましたら、お問い合わせ先へご連絡ください。

お問い合わせ先
 ほほえみ館内 健康課健康推進係
 ☎42-4820

お知らせ

マイナンバーカード

窓口の開設について

仕事や学業などで、平日に窓口へ来られない方のために、次の日程で休日の窓口開設を実施します。

【5月の休日開庁】

※事前予約が必要

○日時 5月24日(日)

午前8時30分～午後4時30分

(正午～午後1時を除く)

○場所 高原町役場1階

町民課住民係

○予約締切日 5月20日(水)

午後5時まで

※定員になり次第、予約を締め切らせていただきます。

○注意事項

・休日開庁については予約制です
ので、必ず事前にご連絡ください。
事前予約が0件の場合、開庁いたしません。

・正面玄関は施錠されているため、
役場西側(小学校側)からお入り
ください。

・窓口ではマイナンバーカードに
関する手続きのみ受け付けます。各

種証明書の発行や住民異動届は
受け付けできません。

・15歳未満の方の手続きは、法定代
理人の付き添いが必要です。本町
のシステムにて同一世帯の続柄
が確認できない場合は、法定代理
人と本人の関係を確認できる戸
籍謄本が必要となります。対象の
方は戸籍謄本を事前にご準備く
ださい。

◎お問い合わせ先

町民課住民係

☎42・1067

銃砲刀剣類登録審査について

火縄銃や日本刀等の銃砲刀剣類
については、原則所持が禁止され
ていますが、美術品もしくは骨董
品として価値があるものについて
は、銃砲刀剣類所持等取締法に基
づき登録することにより、所持す
ることが認められます。

家屋等から発見された場合は、
所轄警察署に届け出た上登録審査
を受けないと、法律により処罰さ
れますのでご注意ください。

○日時

令和8年5月26日(火)

8月26日(水)
11月5日(木)

令和9年2月3日(水)

午前9時30分～正午

午後1時～午後4時

○場所

宮崎県庁防災庁舎

○その他

火縄銃等の古式銃砲の登録診査
は、5月・11月のみです。

◎お問い合わせ先

宮崎県教育庁文化財課

☎0985・26・7250

自動車税の納期限は

6月1日です!

自動車税は、4月1日現在、宮崎
運輸支局に登録されている自動車
の所有者または使用者に課税され
ます。納期内納付にご協力をお願い
いたします。

○納付方法

・金融機関、県税・総務事務所、コ
ンビニエンスストアのほか、ご自宅
等でもパソコンやスマートフォン
からキャッシュレスで納めること
もできます。

・キャッシュレスでの納付

スマートフォン決済アプリ(PA
YPAY、楽天ペイ、auPayな
ど、約20種類が対応可能)、クレジッ
トカード、インターネットバンキン
グがご利用いただけます。

●早めがいつちがキャンペーン実施中

6月1日(月)までに納付された
方を対象に、県内の協賛店で特典
サービスが受けられる宮崎県自動
車税「早めがいつちがキャンペーン」
を実施しています。キャッシュ
レス納付の場合でも、スマートフォ
ンの『決済完了画面』等の提示で特
典を利用いただけます。納期内納付
をしてお得に特典をゲットしま
しょう。

●減免制度について

障がいのある方のために使用す
る自動車で、一定の要件に該当する
場合は、期限までの申請により自動
車税が減免される制度があります。

◎お問い合わせ先

小林県税・総務事務所

☎23・3194



募集

高原町高齢者保健福祉計画
等運営協議会委員を公募

高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画・認知症施策推進計画を策定するにあたり、サービス利用者の立場から公益性のある意見、提案を計画に反映させることを目的に委員を公募します。

○募集人数 2名以内

○任期

委嘱の日から

令和11年3月31日まで

・令和8年度：1回1時間から1時間30分程度の会議(年4回程度開催予定)

・令和9年度(令和10年度：1回1時間程度の会議(年1回程度開催予定))

○報酬 2,000円(1回)

○応募資格

(1)高原町介護保険被保険者の資格を任期の終了日まで有する見込みがある者

(2)基準日(令和8年5月29日(金))

において満40歳以上の者

(3)町税等に滞納のない世帯に属する者

(4)高原町の職員又は高原町議会議員でない者

○選考方法

書類審査により決定(選考結果は各応募者に通知し、公表しません。)

○公募期間

5月1日(金)から5月29日(金)15時必着まで

◎お問い合わせ先

福祉課高齢者あんしん係
☎42-25550

海上保安庁職員募集案内

【海上保安学校学生採用試験】

令和9年4月採用 高卒程度

○受付期間 ※インターネット受付

7月10日(金)～7月23日(木)

○試験日

第一次試験日 9月27日(日)

第二次試験日

10月20日(火)～10月29日(木)

・最終合格発表 ※航空過程除く

11月24日(火)

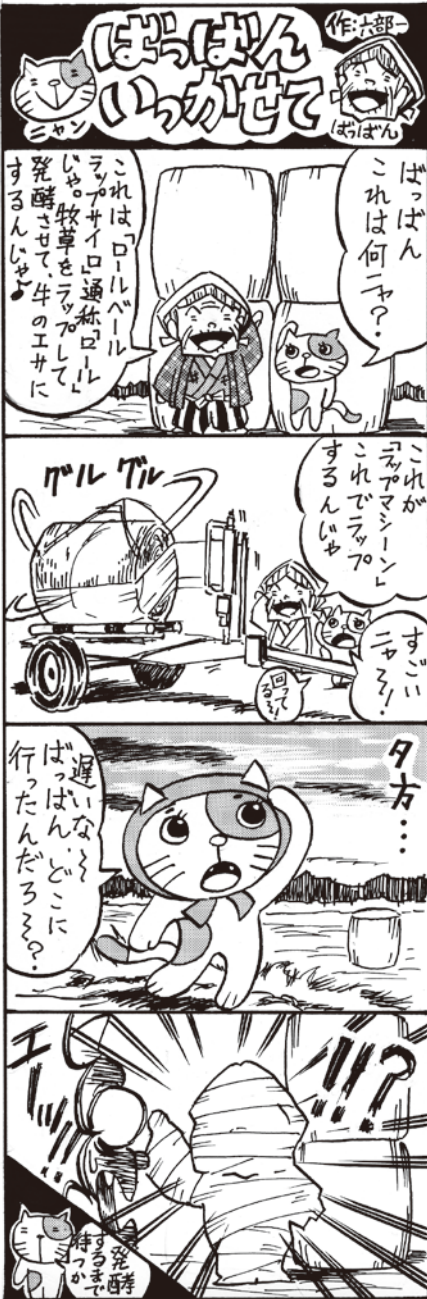
・第三次試験日 ※航空課程のみ

12月5日(土)～12月15日(火)

・最終合格発表 ※航空課程のみ

令和9年1月14日(木)

【海上保安大学校学生採用試験】



令和9年4月採用

○受付期間 ※インターネット受付
8月20日(木)～9月7日(月)

○試験日

第一次試験日

10月24日(土)、10月25日(日)

・第二次試験日 12月11日(金)

・最終合格発表

令和9年1月14日(木)

◎お問い合わせ先

第十管区海上保安本部総務部人事課
☎099-2500-9800

高原音頭を子どもたちに
伝授しましょう

5月23日(土)の運動会に向けて、高原小学校の児童たちに高原音頭の踊り方を教えていただけの方の参加をお待ちしております。一緒に高原の伝統芸能を子どもたちに伝承していきましょう。

○日時

5月12日(火)

午前9時35分～午前10時20分

◎お問い合わせ先

教育総務課社会教育係
地域学校協働活動事務局
☎42-1484



まだ見ぬ一冊に
出会う旅

読書の旅人

オススメ新着本

『アンゴルモア 元寇合戦記』シリーズ

(たかぎ七彦、KADOKAWA)



壱岐島の子ども達は、親から叱られる時に「ムクリコクリが来るぞ。」と言われるそうです。『ムクリ』とは『蒙古』、『コクリ』とは『高句麗』を指すと言われ、鎌倉時代中期に発生した、中国大陸の国家

『元』による日本への軍事侵攻、いわゆる『元寇(文永・弘安の役)』が起源となります。特に大陸に近い対馬・壱岐ではその被害は甚大で、実に多くの武士や島民が惨殺されました。

本書は、八幡神の靈験等を説く目的で鎌倉時代中期に作られた『八幡愚童訓』をもとに、鎌倉から対馬に流された流人達が対馬の武士達と力を合わせ、元の襲来に立ち向かう姿を描いた物語です。

その他の新刊

- 『タコ・イカが見ている世界』(吉田真明、創元社)
- 『神秘的で美しい花図鑑』(山田隆彦、ナツメ社)
- 『まぜて、冷やして、固めるだけ。ひんやりスイーツ』(吉川文字、成美堂出版)

お知らせ

中央公民館の図書は、みんなが読む本ですので、折れや破れないよう大切に扱ってください。また、返却時に雨に濡れる等の汚損や折り曲げや破れ等の破損があった場合は、弁償していただくことになります。

●中央公民館図書室

開室時間 平日 8:30～17:00 土日 10:00～16:00
5月の閉室日 3日(日)～6日(水)、23日(土)
※急遽、休みになる場合がございます。ご了承ください。

●お問い合わせ先

教育総務課社会教育係
☎42-1484



|| 寄付 || 社会福祉協議会へ3月受付分

香典返し (敬称略)

| 【遺族】 | 【続柄】 | 【故人】 | 【地区名】 |
|--------|------|------|-------|
| 日高 光浩 | 叔母 | 柳 和子 | 北狭野区 |
| 松岡 洋一 | 父 | 玄尚 | 花堂区 |
| 栢木 節子 | 夫 | 良雄 | 蒲牟田区 |
| 西川 スミ子 | 夫 | 昭男 | 鹿児山区 |
| 佐多 ミヨ子 | 夫 | 章市 | 上後川内区 |
| 森山 嘉洋 | 母 | 京子 | 小塚区 |

善意の寄付

広原小学校、後川内小・中学校 PTA、後川内中学校
後川内小学校

☆ありがとうございました。

|| 110番
だより ||

3月の交通事故発生状況

| 人身 | 1 | 年計 | 3 |
|----|----|----|----|
| 物損 | 14 | 年計 | 35 |

国家公安委員会・警察庁をかたる 不信メールに注意！！

国家公安委員会や警察庁をかたり、
【緊急】あなたの個人情報漏洩した可能性についてという不審なメールが全国で確認されています。

メールでは「下記連絡先まで至急ご連絡ください」と国家公安委員会警察庁の担当部署、携帯電話番号、受付時間等の記載があります。



国家公安委員会から個別の事件に関して連絡することはありません！
メールが届いても返信や電話をしないでください。

●お問い合わせ先

警察安全相談 ☎#9110 小林警察署 ☎23-0110

|| 119番
だより ||

3月の出動状況

| 火災 | 0 | 年計 | 6 |
|----|----|----|-----|
| 救急 | 37 | 年計 | 118 |

3月中、高原町で火災
はありませんでした。

火の取り扱いには十分注意しましょう。

|| 人口の動き ||

| 町の現住人口 | | 前月比 | 前年同月比 |
|----------|-------|-----|-------|
| 総人口 (人) | 7,645 | -55 | -335 |
| 男 (人) | 3,630 | -35 | -153 |
| 女 (人) | 4,015 | -20 | -182 |
| 世帯数 (世帯) | 3,538 | -8 | -72 |

現住人口調査
令和8年4月1日現在

| 転入 | 33 | 出生 | 4 |
|----|----|----|----|
| 転出 | 67 | 死亡 | 25 |



5月のカレンダー

神武の里

| 日曜 | 内容 | 場所 | 時間 | 担当課 |
|------|-------------------|-------------------|----------------|-------|
| 8 金 | | | | |
| 9 土 | トレーニングコース | ほほえみ館 | 13:00～18:00 | 健康課 |
| 10 日 | リサイクル・有害・その他のごみの日 | 各リサイクル集積所 | 7:30～9:00 | 町民課 |
| 11 月 | 古紙リサイクルの日 | もやせるごみ収集地区の各ごみ集積所 | 8:30まで | 町民課 |
| 12 火 | 古紙リサイクルの日 | もやせるごみ収集地区の各ごみ集積所 | 8:30まで | 町民課 |
| | 母子健康手帳交付 | ほほえみ館 | 9:30～11:30 | 健康課 |
| | トレーニングコース | ほほえみ館 | 18:00～21:00 | 健康課 |
| | 教育委員会定例会 | 町中央公民館 | 9:30～ | 教育総務課 |
| 13 水 | 廃プラリサイクルの日 | 各ごみ収集所 | 8:30まで | 町民課 |
| 14 木 | 古紙リサイクルの日 | もやせるごみ収集地区の各ごみ集積所 | 8:30まで | 町民課 |
| | 健幸運動教室(ヨガ) | ほほえみ館 | 10:00～11:00 | 健康課 |
| | トレーニングコース | ほほえみ館 | 18:00～21:00 | 健康課 |
| | フードドライブ | 役場 正面玄関前 | 10:00～12:00 | 健康課 |
| 15 金 | 古紙リサイクルの日 | もやせるごみ収集地区の各ごみ集積所 | 8:30まで | 町民課 |
| 16 土 | トレーニングコース | ほほえみ館 | 13:00～18:00 | 健康課 |
| 17 日 | | | | |
| 18 月 | | | | |
| 19 火 | 皇子原学園開講式 | ほほえみ館 中研修室 | 9:30～11:00 | 教育総務課 |
| | 健幸運動教室(体操) | ほほえみ館 | 10:00～11:00 | 健康課 |
| | 乳児健診 | ほほえみ館 和室 | 13:00～13:30 受付 | 健康課 |
| | トレーニングコース | ほほえみ館 | 18:00～21:00 | 健康課 |
| 20 水 | 廃プラリサイクルの日 | 各ごみ収集所 | 8:30まで | 町民課 |
| 21 木 | 健幸運動教室(ヨガ) | ほほえみ館 | 10:00～11:00 | 健康課 |
| | トレーニングコース | ほほえみ館 | 18:00～21:00 | 健康課 |
| 22 金 | | | | |
| 23 土 | トレーニングコース | ほほえみ館 | 13:00～18:00 | 健康課 |

| 日曜 | 内容 | 場所 | 時間 | 担当課 |
|------|--------------|--------|-------------|-----|
| 24 日 | | | | |
| 25 月 | | | | |
| 26 火 | トレーニングコース | ほほえみ館 | 18:00～21:00 | 健康課 |
| | セルフケア講座【要予約】 | ほほえみ館 | 10:00～11:00 | 健康課 |
| | 母子健康手帳交付 | ほほえみ館 | 9:30～11:30 | 健康課 |
| 27 水 | 廃プラリサイクルの日 | 各ごみ収集所 | 8:30まで | 町民課 |
| 28 木 | 健幸運動教室(ヨガ) | ほほえみ館 | 10:00～11:00 | 健康課 |
| | トレーニングコース | ほほえみ館 | 18:00～21:00 | 健康課 |
| 29 金 | | | | |
| 30 土 | トレーニングコース | ほほえみ館 | 13:00～18:00 | 健康課 |
| 31 日 | | | | |

6月のカレンダー

| | | | | |
|-----|-------------|----------|-------------|-----|
| 1 月 | | | | |
| 2 火 | 健幸運動教室(体操) | ほほえみ館 | 10:00～11:00 | 健康課 |
| | トレーニングコース | ほほえみ館 | 18:00～21:00 | 健康課 |
| 3 水 | もやせないごみの日 | 各ごみ集積所 | 8:30まで | 町民課 |
| 4 木 | 健幸運動教室(ヨガ) | ほほえみ館 | 10:00～11:00 | 健康課 |
| | トレーニングコース | ほほえみ館 | 18:00～21:00 | 健康課 |
| 5 金 | | | | |
| 6 土 | トレーニングコース | ほほえみ館 | 13:00～18:00 | 健康課 |
| 7 日 | 美化センター臨時稼働日 | 霧島美化センター | 8:30～12:00 | 町民課 |

今月は、固定資産税(1期)、
軽自動車税(全期)の納期です。

編集後記

新年度が始まり、気づけばもう5月。取材で町を回ると、新緑の美しさに足を止めつつ、「これは広報の表紙になるかも」と考えてしまうのは、もはや職業病かもしれません。

今回は春の行事や地域の話題を取材する中で、人の温かさや町の元気を改めて感じる機会となりました。「少しだけ」のつもりで立ち寄った取材先で話が弾み、予定をオーバーするのも、この町ならではのうれしい誤算です。

4月には新規採用職員も入庁し、新しい風が役場にも吹いています。初々しくも頼もしい姿に、自分の初心を思い返した方も多いのではないのでしょうか。そんな新たな一歩が動き出す季節の空気も、今号に込めています。新緑まぶしい季節、お茶でも飲みながらゆっくりご覧いただけるとうれしいです。

Yu 太郎



高原町ホームページ
QRコード

みんなの広場

令和8年5月1日 No.781

広報 たかはる



発行：高原町 編集：企画政策課

〒889-4492 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓899番地
TEL 0984-42-2115 <https://www.town.takaharu.lg.jp>



我家自慢の シャクナゲ

廣山ツミ子さんのお宅に咲くシャクナゲ。39歳の若さで旦那さんを亡くされ、その年昭和59年に植えられ、今年で42年を迎えました。植栽当時は30センチほどでしたが、今では約3メートルに成長。

思い出とともに育ち、毎年美しい花を咲かせています。

『みんなの広場』へ掲載する 情報を募集しています

広報たかはるでは裏面を飾る皆さんからの情報をお待ちしています。

町内の美しい風景、珍百景、わが子の写真、自慢の一品 などなど、どのようなものでも構いません。次のとおりご応募ください。

- 応募方法 写真、コメントを下記連絡先へお送りください。お電話いただければ撮影に伺うことも可能です！
- 連絡先 企画政策課 企画政策係
広報担当 ☎42-2115
- その他 可能な限り掲載いたしますが、紙面の都合上、掲載できない場合がございます。予めご了承ください。

2026年度版

高原町 暮らしの便利帳 配布について

本町の制度やサービス内容などの行政情報を掲載した『高原町暮らしの便利帳』を発行しています。5月より配送業者が町内各世帯へ配布しますので、ぜひご活用ください。

本冊子は、町と㈱サイネックスの官民協働事業で発行しました(本町の費用負担はなし)。広告を掲載いただいた事業者の皆さま、誠にありがとうございました。

【内容】高原町ガイド、庁舎案内、各行政手続き、生活ガイドなど
【配布について】

○期間：令和8年5月上旬～5月末(予定)

○方法：各世帯のポストへ投函

【その他】ご不明な点等ございましたら、お問い合わせください。



お問い合わせ先
企画政策課 ☎42-2115

高原町のSNSをぜひご覧ください！

暮らしに役立つ情報の他、観光、商工業などのルンルンと楽しくなるような高原町のスポットや食べ物、イベントなども発信しています！

